

1. 本県周辺海域の概況(図1, 3/7現在)

- ・黒潮の流型は蛇行型のB型で推移しており、黒潮の本流は犬吠埼の南東115マイルとかなり沖合を流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端は、41° N, 143.5° E付近にあり、親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域全体では海面水温が「平年より高め」で推移していますが、常磐沖では「平年より低め」となっています(気象庁2/29発表)。

2. 海洋観測結果(3/2~3:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2~4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月に比べ、沿岸域で降温し、暖水が波及した鹿島~犬吠埼沖で昇温しました。
- ・平年と比べると、沿岸域では「低め基調」で、鹿島~犬吠埼沖では「やや高め~高め」となっています。
- ・沿岸域では逆潮が観測されています。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮本流の勢力は弱いものの、茨城県沿岸域には親潮系冷水が南下しています。沿岸域では逆潮が続いていることから、引き続き冷水が南下するとみられます。
- ・黒潮は蛇行型のB型で推移し、沖合域に一時的に暖水を供給するでしょう。
- ・以上より、沿岸域の1か月後の水温は「低め基調」で推移する見通しです。ただし、例年と比べて極端に水温が低くなることはないでしょう。

また、鹿島~犬吠埼沖合域の暖水はやがて縮小に向かうとみられます。

※4月の30年(1981-2010)平均海面水温(東経142度まで)

会瀬:11~13℃台 大洗:10~14℃台 鹿島11~16℃台 犬吠埼:13~17℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

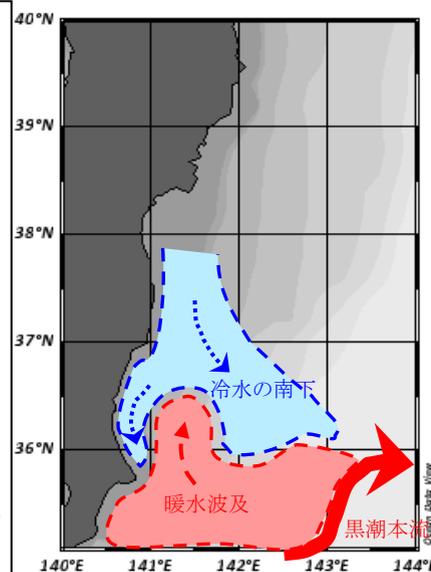
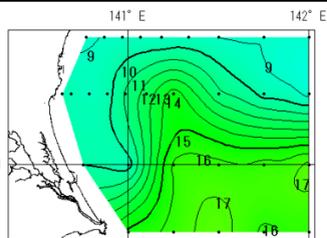
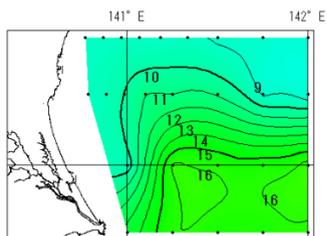


図1. 海況の概要  
(3月7日現在)

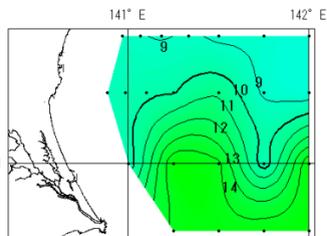
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



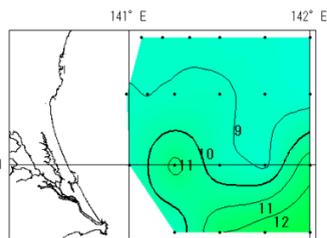
水深0m



50m

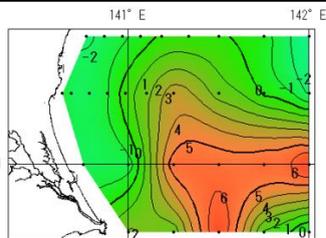


100m

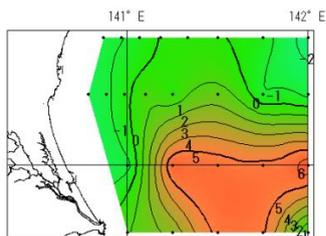


200m

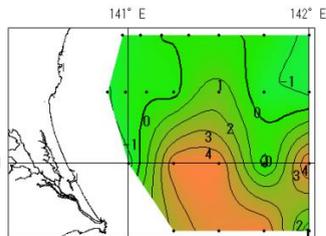
図2. 層別水温



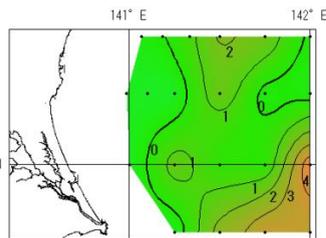
水深0m



50m

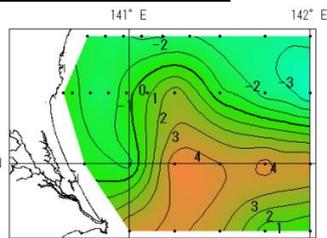


100m

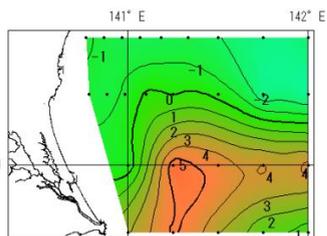


200m

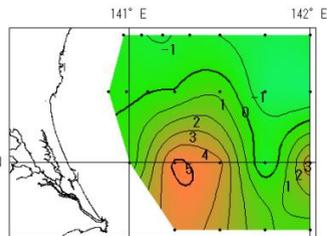
図3. 水温前月差



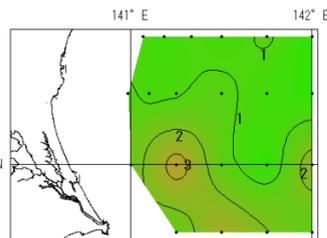
水深0m



50m

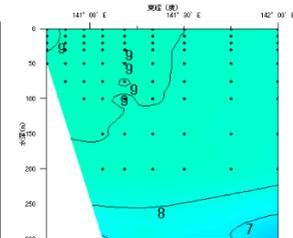


100m

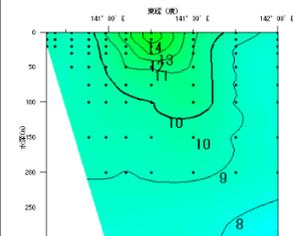


200m

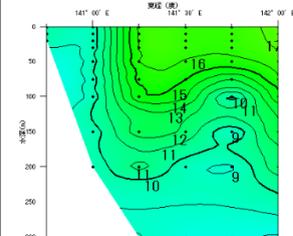
図4. 水温平年差



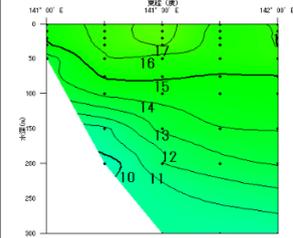
会瀬



大洗



鹿島



犬吠埼

図5. 定線別鉛直水温